

項目番号	項目名	項目内容等
1	学部等	共通教育
2	学科・課程等	共通教育
3	科目番号	
4	授業科目の区分	
5	対象学生	
6	開講学期	前学期
7	単位数	
8	授業科目名	英語A
9	授業題目	
10	担当教員名	
11	授業のキーワード	リスニング、スピーキング、コミュニケーション、語彙
12	授業の目的・到達目標	<p>英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。リスニング、スピーキングの活動に比重を置くが、リーディングやライティングの活動も適切に加えて、英語基礎力をアップすることを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語と日本語の発音やリズムの違いを認識して、英語を聞き取ることができる。 2. 部分的に情報が欠けている英文を見ながら、発話を聞き、欠けている部分の情報を聞き取ることができる。 3. 英語の発音とリズムを認識した話し方ができる。 4. 簡単な英語での質問に対して適切な応答ができる。 5. 積極的に英語でコミュニケーションを計ろうとすることができる。 6. 多様なテーマの英文を読むことで、英語基礎力アップに必要な語彙を定着させることができる。
13	授業の内容・スケジュール	<p>1回目 ガイダンス 授業の目標や授業の進め方、予習復習の重要性などの説明</p> <p>2回目～14回目 Unit 1 Universal Languages Unit 2 How Students Eat Unit 3 Doctors and Patients Unit 4 Are you Suffering from Stress? Unit 5 Why Do People Travel? Unit 6 A Precious Resource Unit 7 Toward a Barrier-Free Society Unit 8 Cultural Imports Unit 9 Volunteerism and Foreign Aid Unit 10 Technology and Automation Unit 11 Medical Miracles Unit 12 What'll You Do with Your Life? Unit 13 Who Pays the Tuition? Unit 14 Who Will Win the Nobel Prize?</p> <p>15回目 期末テスト</p> <p>理解度に応じて、進度及び扱うテーマを変更する場合があります。毎回の授業で、次にどれを行うかを指示します。また、今年度は、英語学力判定テストを実施しますので、その日程に応じて上記のスケジュールが変わりますが、その場合は、事前に通知します。</p>
14	受講生にかかわる情報	特になし

15	受講のルールにかかわる情報	<p>1. 予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために絶対に必要です。しっかり、予習復習をしましょう。</p> <p>2. 授業を休んだ場合は、必ず、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習、復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。</p> <p>3. 欠席は3回までです。4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなります。</p> <p>4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に必ず教室に入りましょう。3回遅刻すると欠席1回分と同じとみなされますから注意してください。30分以上遅れた場合は欠席と同じ扱いになります。</p> <p>5. 授業活動は原則として英語で行われます。積極的に英語を使って活動に参加してください。</p> <p>6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎みましょう。</p> <p>7. 「英語A」又は「英語FA」の単位を取得していないと、「英語B」は受講できません。 ※「英語A」の成績(単位未取得についてのみ)は前学期終了後に法文学部掲示板で発表します。 「英語FA」は9/19(火)～9/28(木)に集中で実施されます。 詳細は掲示で確認してください。</p>
16	教材にかかわる情報	Global Ways: Building Better Communication Skills Introductory (桐原書店)を使用します。初回の授業までに必ず入手してください。
17	評価にかかわる情報	<p>1. 授業中の活動評価30%</p> <p>2. 課題 10%</p> <p>3. 小テスト20%</p> <p>4. 期末テスト40%</p>
18	オフィスアワー・その他	